

## ベッドサイドスリーパー基準案

項目	要件	欧（EN1130）米(A:ASTM F2906、ASTM F1169)の相当する基準
対象年齢	乳児が手と膝で立ち上がるようになるまで、あるいは、自力で座ったり、手や膝で自分で引っ張ったり押し上げたりできるようになるまで（誕生から概ね5か月まで）  誕生から24か月までの範囲のもの	ASTM F2906 ベッドサイドスリーパー、EN1130 クリブスの要件を満たすこと  ASTM F1169 フルサイズベビーベッド、ASTM F406 ノンフルサイズベビーベッド、EN1130 クリブスの要件を満たすこと
基本的要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象年齢が概ね5か月までに限定されるものはバシネットの要件を満たすこと。</li> <li>・対象年齢が24か月までのものは、ベビーベッドの要件を満たすこと。</li> </ul>	
性能要件	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 乳児がベッドサイドスリーパーから大人のベッドに転がり込まない構造であること。</li> <li>2. 大人のベッドとベッドサイドスリーパーとの間に、口や鼻を塞いでしまうリスクのある隙間ができないこと。</li> <li>3. 大人のベッドに確実に固定でき、危険な隙間を生じる緩みができないこと。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 大人のベッドに固定するベッドサイドスリーパーの側面の高さは10cm以上であること。（参考：ASTM 10.2cm EN 12cm）</li> <li>2. 大人のベッドに固定したとき、大人のベッドとベッドサイドスリーパーの間には13mm以上の隙間がないこと。 （参考：ASTM 1/2インチ（13mm）EN 200Nの力を加えたとき20mm以上ずれないこと）</li> <li>3-1.大人のベッドに取り付けたベッドサイドスリーパーに110Nの力を加えて引っ張ったとき、大人のベッドの間には25mm以上の隙間が生じないこと。（参考：ASTM 25ポンド（111N）25mm EN 110N</li> </ol>

		<p>25mm)</p> <p>3-2.大人のベッドに取り付けたベッドサイドスリーパーに 225N の力を加えて引っ張ったとき、各部のはずれ等の破損がなく、力を取り除いた後には大人のベッドの間には 25 mm以上の隙間が生じていないこと。</p> <p>(参考：ASTM 50 ポンド (225N) 25mm EN 225N 25mm)</p>
表示	<p>適用範囲について</p> <p>取り付けて使用できる大人のベッドに関する情報</p> <p>大人のベッドへの固定方法</p>	<p>使用月齢が5か月までのものにあつては、生後5ヶ月頃、または、手と膝で立ち上がるようになるまでの乳児の寝床として使用するものであつて、この時期を過ぎたら他の睡眠用製品に移し替えること。</p> <p>ベッドサイドスリーパー取り付けるのに適した、または、使用できない大人用ベッドの種類や厚み等に関する情報を提供すること。</p> <p>大人のベッドに対して正しく配置する方法の説明と、それらに関して明確に図示すること。</p> <p>大人のベッドに固定するベッドサイドスリーパーの側面での首吊り事故を避けるために、この側面の上端は大人用のベッドのマットレスの上面より低い位置に取り付けなければならないこと。</p> <p>ベッドサイドスリーパーと大人用ベッドの間には、13 mm以上の隙間があつてはならないこと。</p> <p>隙間が13 mmを超える場合は、製品を使用してはならず、枕や毛布など、窒息の危険があるもので隙間を埋めないこと。</p> <p>使用前に、ベッドサイドスリーパーを大人用ベッドから離れる方向に引っ張り、締め具合を確認すること。</p>

取扱説明書	安全使用する上での必要事項を取扱説明書に記載して、本体に添付すること。	ベッドサイドスリーパーとして使用する際の注意事項を記載すること。